

加須市渡良瀬遊水地利活用推進委員会設置要綱

(平成30年8月8日市長決裁)

(設置)

第1条 「加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画（以下「推進計画」という。）」の推進を図るため、加須市渡良瀬遊水地利活用推進委員会（以下「推進委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進委員会の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 推進計画の推進に関すること。
- (2) 渡良瀬遊水地の利活用に関すること。
- (3) その他推進計画の推進に関し必要なこと。

(組織)

第3条 推進委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 推進委員会に、委員長及び副委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 推進委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 推進委員会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ、これを開くことができない。
- 3 推進委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 推進委員会は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その説明

又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第 6 条 推進委員会の事務を処理するため、環境安全部環境政策課に事務局を置く。

(その他)

第 7 条 この要綱に定めるもののほか、推進委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が推進委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成 30 年 8 月 8 日から施行する。

別表

番号	委員	
1	1号委員 (知識経験を有する者)	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 (推薦)
2		埼玉県環境科学国際センター (推薦)
3		平成国際大学 (推薦)
4	2号委員 (関係団体の構成員)	加須市自治協力団体連合会会長
5		加須市体育協会会長
6		加須市青年会議所理事長
7		加須市商工会会長
8		加須市北川辺女性団体連絡協議会会長
9		加須市物産観光協会副会長 (推薦)
10		(財) 埼玉県生態系保護協会 (推薦)
11		道の駅きたかわべ物産販売農産物直売所出荷組合長
12		ほくさい農業協同組合 (推薦)
13		加須市 PTA 連合会 (推薦)
14	3号委員 (市長が認める者)	東武鉄道 (株)

加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画の概要及び経過

1 計画の目的

渡良瀬遊水地は、日本最大級のヨシ原を有し、利根川水系の治水・利水に大きな役割を果たすとともに、自然、歴史、文化などにふれあえる貴重な体験活動の場となる市にとって魅力ある地域資源である。平成24年7月にルーマニアで開催されたラムサール条約第11回締約国会議において、ラムサール条約湿地に登録され、国際的に注目を集めている。

- ①条約の理念である、湿地の「保全・再生」、「賢明な利用(ワイズユース)」、「交流・学習」の推進の考え方にに基づき、有効な利活用策を立案し、推進していく。
- ②観光の振興と地域の活性化を図る観点から「北川辺スポーツ遊学館」、「道の駅きたかわべ物産販売施設」、「渡良瀬総合グラウンド」らの中核施設と周辺の施設・資源等を十分に活用する。
- ③渡良瀬遊水地は、4県4市2町にまたがる広大な空間であることから、効果的な利活用を進めていくため、周辺自治体や一般財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団をはじめとする関係団体等との相互連携を図る。

2 計画策定 平成27年3月

3 計画期間 定め無し

4 基本方針

①基本理念

渡良瀬遊水地は人と川の関わりから生み出された魅力的な空間
「保全・再生」、「賢明な利用」、「交流・学習」を推進します

②利活用方針

■推進計画の概要

利活用方針

渡良瀬遊水地から北川辺地域、市内全域へと誘引し、観光振興の起爆剤とします
—市内の『遊・学・食』の情報・体験を提供—

5つの基本方針

基本方針1
拠点機能
の向上

基本方針2
回遊
の創出

基本方針3
魅力ある
体験の提供

基本方針4
新規来訪者の
獲得・リピータ
ーの育成

基本方針5
体制・連携
の構築

渡良瀬遊水地の利活用に当たって中心的な役割を果たす中核施設として「北川辺スポーツ遊学館」、「道の駅きたかわべ物産販売施設」、「渡良瀬総合グラウンド」を位置づけて取組を推進

5 主な施策

- ①拠点・ネットワーク
中核施設を一体的に活用し、回遊の拠点機能や連携機能を強化する。
- ②サービス・体験
遊水地の資源や歴史を活かした「遊」、「学」、「食」のサービス・体験を提供する。
- ③人・しくみ
 - ・専門的な知識や技術を有する人材を確保、育成し、官民協働、民民協働の体制を構築する。
 - ・情報通信による広報や案内を行い、楽しめる仕組みを構築する。

6 実施体制

- ①ソフト事業の充実
ホームページの充実、SNS の活用など、情報収集・発信体制の一元化
… スポーツ遊学館の案内・情報発信機能を強化
- ②ハード事業の検討
中核施設などの計画的な整備・改修
- ③推進体制の整備
 - ・中核施設維持管理体制の一元化
 - ・人材や参加団体の発掘・育成と連絡会議の設置による情報共有



計画の一部見直し

(1) 一部見直しの背景 【平成 29 年 11 月】

4 県 4 市 2 町にまたがる、渡良瀬遊水地の利活用を取り巻く状況は、加須市渡良瀬遊水地利活用推進計画(以下「推進計画」という。)を策定した平成 27 年 3 月以降、本市の地域振興拠点としての位置づけや、広域連携による新たな観光資源の発掘など、様々な状況変化が生じています。

渡良瀬遊水地の利活用の推進に向けては、状況変化に対応した取組を推進していく必要があります。

**推進計画策定(平成 27 年 3 月)後における主な状況変化**

- | | |
|------------|---|
| 変化1 | 加須市全体の地域振興拠点としての利活用(平成28年2月～)
→ 加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略への位置づけ |
| 変化2 | 新たな観光資源として三県境を活用(平成28年3月～)
→ 栃木市・板倉町との連携による観光資源の推進
→ 地方創生関連交付金を活用した事業の実施 |
| 変化3 | 広域連携(広域行政)による利活用の取組(平成28年5月～)
→ 関東どまんなかサミット構成市町の拡大
→ 渡良瀬遊水地保全・利活用協議会での協議・事業の推進(※平成25年8月～) |

(2) 一部見直しによる新たな取組

渡良瀬遊水地の利活用の中心的な役割を果たす、中核施設（北川辺スポーツ遊学館、道の駅きたかわべ物産販売施設、渡良瀬総合グラウンド）の更なる一体的活用を図るため、新たな取組として次の取組を推進します。

取組 1 三県境及び道の駅きたかわべ休憩施設を中核施設（北川辺スポーツ遊学館、道の駅きたかわべ物産販売施設、渡良瀬総合グラウンド）と一体的に活用します

- ・中核施設の更なる一体的活用の充実を通じて、来訪者を北川辺地域、市内全域へと誘引し、観光の振興と地域の活性化を図ります。
- ・地方創生関連交付金を活用し、中核施設等の環境整備を行います。

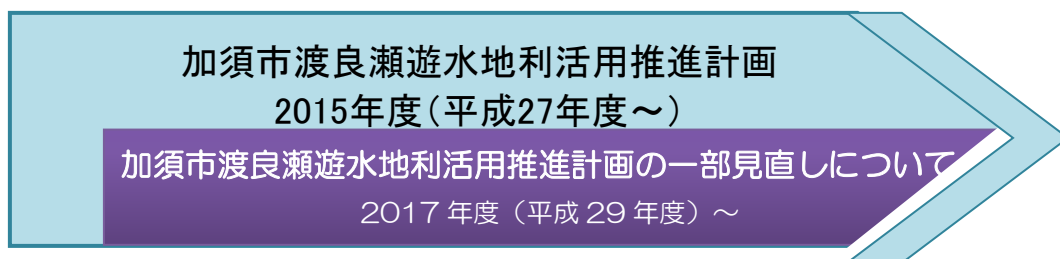
取組 2 民間事業者の参入を推進します

- ・観光やイベント、サービス等への民間事業者の参入を推進し、誘客の促進や取組の充実を図ります。
- ・中核施設等の一体的な指定管理により効率的な運営・管理を推進します。

取組 3 広域連携による取組を推進します

渡良瀬遊水地に接する古河市、栃木市、小山市、野木町、板倉町や（一財）渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団との緊密な連携により、渡良瀬遊水地のワズユースを加速します。

■渡良瀬遊水地の利活用に向けた取組



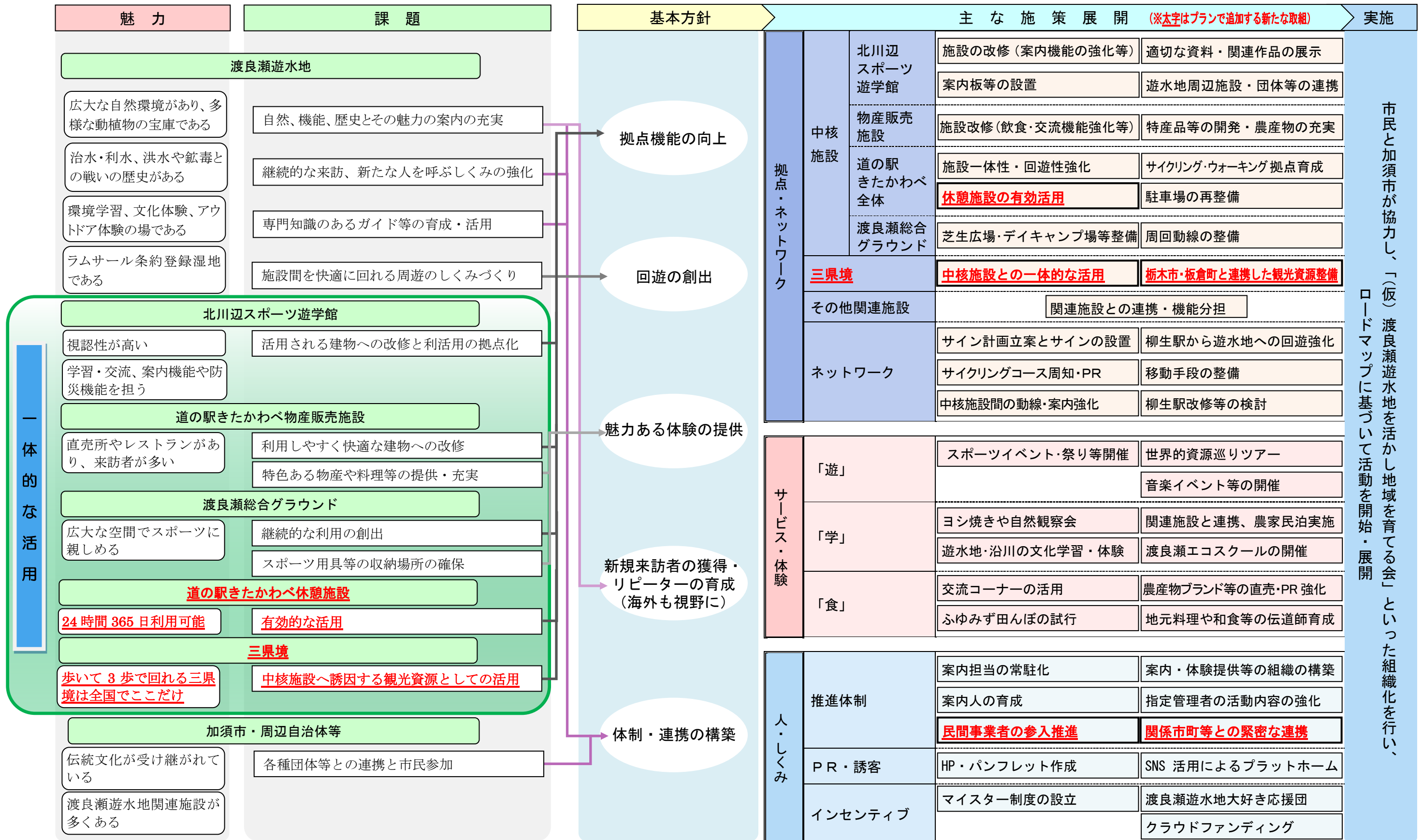
【渡良瀬遊水地関連の取組や変化のまとめ】

平成 24 年 7 月	ラムサール条約湿地登録
平成 25 年 8 月	渡良瀬遊水地利活用保全協議会による事業推進
平成 27 年 3 月	渡良瀬遊水地利活用推進計画策定
平成 28 年 3 月	三県境の活用の推進
平成 29 年 1 1 月	渡良瀬遊水地利活用推進計画の一部見直し 渡良瀬遊水地中核施設等一体的指定管理等に向けた準備
平成 30 年 1 2 月(予定)	渡良瀬遊水地中核施設等一体的管理指定管理の議案提出
平成 31 年 1 月(予定)	指定管理の協定
平成 31 年 3 月(予定)	渡良瀬遊水地利活用推進計画の合本(当初十一年見直し)
平成 31 年 4 月(予定)	新たな指定管理者による管理の開始

2 推進計画の推進

(1) 推進計画の全体構成

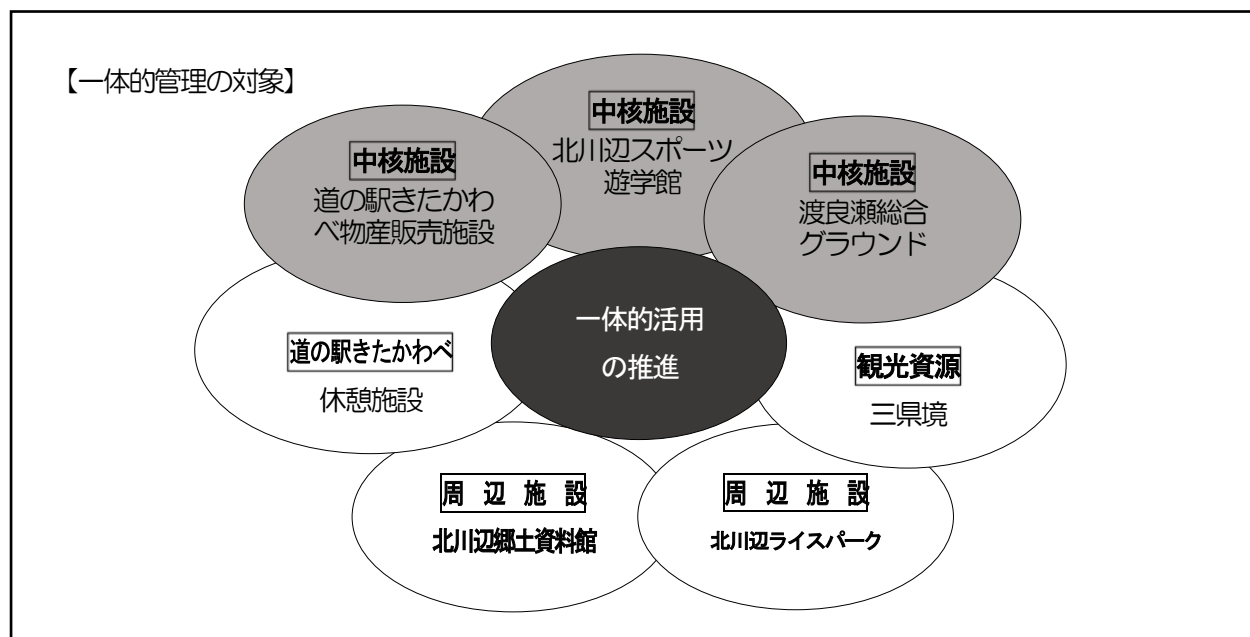
推進計画の一部見直し後における全体構成は、次のとおりです。



渡良瀬遊水地中核施設等の一体的指定管理について

■ 目標（実施すること）

①「道の駅きたかわべ物産販売施設」【中核施設】、②「道の駅北川辺スポーツ遊学館」【中核施設】、③「道の駅きたかわべ休憩施設」【中核施設】、④「渡良瀬総合グラウンド」【中核施設】、⑤「三県境」、⑥「北川辺ライスパーク」、⑦「北川辺郷土資料館」を一体的に管理する対象施設とし、平成31年4月から指定管理を行う。*現在は、道の駅きたかわべ物産販売施設のみ指定管理を導入。



全体像及び仕組み

1 一体的管理必須3施設

- (1) 加須市道の駅きたかわべ物産販売施設【指定管理】
 (2) 加須市北川辺スポーツ遊学館【指定管理】
 (3) 道の駅きたかわべ休憩施設（県施設）【別途契約】県との覚書により任されている業務
 *指定管理者に（3）の施設を別途契約による発注を予定しています。

2 一体的管理オプション提案施設

- (4) 渡良瀬総合グラウンド【指定管理】国土交通省占用許可地
 (5) 三県境【別途協定】栃木市・板倉町との協定予定によるPR業務
 (6) 加須市北川辺ライスパーク【指定管理】
 (7) 加須市北川辺郷土資料館【指定管理】

■ 目的（なぜ）

渡良瀬遊水地の利活用の中心的な役割を担う、中核施設等の一体的管理（指定管理）及び活用により、効率的な管理・運営を推進するとともに、観光やイベント、サービス等への民間事業者の参入により、渡良瀬遊水地の魅力を引き出し、ひいては市内への誘引につなげ、渡良瀬遊水地と加須市の発展・活性化を図る。

■ 経過

1 平成29年第4回定例会

- ・渡良瀬遊水地利活用推進計画の一部見直しを本会議初日の全員協議会に資料提出
- ・道の駅きたかわへ物産販売施設の指定管理期間を、平成31年3月31日まで1年延長の議決

2 平成30年1月から3月

一体的指定管理に向け、事業者訪問及びアンケート調査の実施

3 平成30年第2回定例会

指定管理を可能とする条例改正の議決

北川辺スポーツ遊学館条例・北川辺ライスパーク条例・北川辺郷土資料館条例

*物産販売施設及び渡良瀬総合グラウンドは既定の条例で対応可能。

■ 今後の予定

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 平成30年10月 | 指定管理者候補者選定委員会の開催 |
| 2 平成30年10月 | オプション施設の協議 |
| 3 平成30年第4回定例会 | 指定管理者指定の議案の提出 |
| 4 平成31年1月 | 指定管理者との協定 |
| 5 平成31年4月 | 新たな指定管理者による管理開始 |

加須市渡良瀬遊水地活用推進計画 進行管理調書まとめ（過去の経過含む）

庁内統一の評価基準（指標の設定がない場合）

評価		達成度評価基準
2	概ね順調	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行えた。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みのうち、いくつか遅れが生じている。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっている。
5	未着手	何らかの理由により、事業の着手ができなかった。

【評価】庁内統一の2から5段階評価を実施。数値指標がない場合は、「概ね順調」が一番高い評価。目標を既に達成済の場合は、目標達成済チェックに○印が付されている。
【達成度の基準】中・長期的な取組の事業が多く、庁内統一の評価基準にそぐわないため、目標年度に対しての評価を実施している。

- ・赤文字 … 計画において、「短期」の取組として位置づけられている事業
- ・青文字 … 計画において、「中・長期」の取組として位置づけられている事業
- ・黄色の塗りつぶし … 計画において、「特に注力して実現を目指す施策」として位置づけられている事業

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課		
						平成29年度【計画】	平成29年度【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課	
1	拠点	北川辺スポーツ遊学館	拠点機能の向上	○施設の改修	1)1階での情報案内機能の強化	・施設の改修未実施 ・シルバー人材センターに受付清掃委託 1人体制で対応	・施設改修未実施 ・シルバー人材センターに委託。1人体制で対応	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進する	30	3 やや遅れている		中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定する	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課	
2					2)カヌー等のレンタル用品の見える化	施設改修予定なし	施設改修未実施	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進する	30	3 やや遅れている		中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定する	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課	
3					3)2階での学習・交流機能の強化	・写真展の実施 ・ヨシを利用しての紙スキ体験の実施 ・渡良瀬遊水地の情報の入れ替え	・写真展実施 ・ヨシを利用しての紙スキ体験の実施 ・渡良瀬遊水地情報の入替え	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	30	2 概ね順調	学習、文化交流の事業を実施したため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課
4					4)施設全体の景観向上	施設改修予定なし	施設改修未実施	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進する	30	3 やや遅れている			中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定する	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課
5				○案内板等の設置	・遊学館へのアプローチ性の強化（施設看板の強化）	三県境への案内看板の設置	未実施	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進する	29	4 大幅に遅れている			中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定する	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課
6				・遊水地と中核施設全体の案内板の設置等	三県境への案内看板の設置	三県境への案内看板の設置	・三県境案内看板の維持管理 ・三県境案内看板の活用		29	2 概ね順調	看板設置済みのため	○	中核施設等指定管理者とともに維持管理に努める	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 スポーツ振興課 環境政策課
7				○施設の名義の募集	・施設の名義の募集	実施予定なし	未実施	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	4 大幅に遅れている	指定管理制度と一体的な検討が必要のため		指定管理と一体的に検討	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課
8				○適切な資料・関連作品の展示	・渡良瀬遊水地関連情報の一元化、加須市観光情報との一体化と強化	四季を通じた、遊水地・加須市を知ってもらうための定期的な情報サービスを行う	四季を通じた定期的な情報サービスの提供（シルバー人材センター1人の受付体制）	四季を通じた定期的な情報サービスの提供（シルバー人材センター1人の受付体制）	32	2 概ね順調	実施済みのため	○	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進する	北川辺地域振興課	環境政策課 商業観光課
9				○渡良瀬遊水地周辺施設・団体等の連携強化	・イベント等の相互紹介、水上スポーツ体験等の一括運営（民間委託等）	—	—	実施予定なし		3 やや遅れている	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団との協議段階のため		引き続き渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と協議しながら実施していく	スポーツ振興課	北川辺地域振興課
10				・廃棄物の不法投棄、ゴミ捨ての監視・防止的（パトロール）機能の拠点化	廃棄物の不法投棄、ゴミ捨ての監視・防止的機能の拠点化	未実施	・防犯カメラの設置検討 ・抑止策の検討		36	3 やや遅れている	H29年度は未実施だが、H36年度に向けて取り組み予定のため		・防犯カメラの設置検討 ・抑止策の検討	北川辺地域振興課	資源リサイクル課
11				○施設の大規模改修・スマート化	・スポーツ倉庫の移築によるシャワー室等の移築・会議室整備	スポーツ倉庫の移築によるシャワー室等の移築、会議室整備	未実施	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	36	3 やや遅れている			中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定する	北川辺地域振興課	環境政策課
12				・電気自動車充電器、太陽光発電、超小型モビリティ（電気自動車）等の設置	実施予定なし	未実施	実施予定なし		36	3 やや遅れている	必要性を含め検討中のため		中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	環境政策課	北川辺地域振興課
13	道の駅きたかわべ 物産販売施設	拠点機能の向上	○施設の改修	1)直売・飲食機能の強化、明確な機能分離（利用者動線を確保したレイアウト）	物産販売施設改修工事の実施	物産販売施設改修工事の完了に伴い、利用者の利便性を確保	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調		物産販売施設改修工事に伴い、利用者の利便性を確保できたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課
14				2)繁忙期の直売・飲食機能の整理と日常の休憩・交流スペース化	物産販売施設改修工事の実施	物産販売施設改修工事の完了に伴い、利用者の利便性を確保	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調		物産販売施設改修工事の完了に伴い、利用者の利便性を確保できたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課
15				3)繁忙期・イベント時用の屋外交流・飲食スペースの整備	物産販売施設改修工事の実施	物産販売施設改修工事の完了に伴い、屋外も開放し利用者の利便性を確保	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調		物産販売施設改修工事の完了に伴い、屋外も開放し利用者の利便性を確保できたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課
16				4)ストックヤードの増設	物産販売施設改修工事の実施	物産販売施設改修工事の完了に伴い確保	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調		物産販売施設改修工事の完了に伴い確保できたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課
17				5)施設の美化・景観向上 ※サービスの見直しと併せて検討・実施	物産販売施設改修工事の実施	物産販売施設改修工事の完了に伴い、オープンスペースを確保	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調		物産販売施設改修工事の完了に伴い、オープンスペースを確保できたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課
18			○施設の名義の募集	・施設の名義の募集	実施予定なし	—	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	27	2 概ね順調	現在も公募した「いな種」の愛称を使用しているが、中核施設等指定管理の内容と合わせ方向性を検討する		中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を検討	北川辺農政建設課	政策調整課 北川辺地域振興課 環境政策課	
19	○特産品等の開発、農産物の充実	・うどん、こいのぼり、川魚、ヨシ製品などの特徴的な製品の開発・販売	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	32	2 概ね順調	・オリジナル商品の研究開発を継続しているため ・安定供給可能な商品の検討が必要	○	・更なる商品開発 ・指定管理者と連携	北川辺農政建設課	北川辺地域振興課			

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課			
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課		
20	拠点	道の駅きたかわべ 物産販売施設	拠点機能の向上	○特産品等の開発、農産物の充実	・その他、加須市をPRできる農産物の充実・販売	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	加須市・渡良瀬遊水地をイメージした独創的なオリジナル商品の研究開発	32	2 概ね順調	○	・更なる商品開発 ・指定管理者と連携	北川辺農政建設課	農業振興課		
21				○アンテナショップの設置	・加須市全体のPRのために、さらには広域的な回遊等を図りたい日光、浅草等の連携都市のアンテナショップの設置	加須市のPRを広域的に図るため、オリジナルブランド商品の発掘	未実施	実施予定なし	32	3 やや遅れている	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	北川辺地域振興課 商業観光課 環境政策課		
22				○自転車やアウトドア用品のレンタル・販売事業の開始	・サイクリング・ウォーキングの拠点の強化	サイクリング・ウォーキングの拠点の強化	サイクリング・ウォーキングの拠点の強化	サイクリング・ウォーキングの拠点の強化	32	2 概ね順調	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺農政建設課	商業観光課 環境政策課		
23				道の駅きたかわべ 全体	拠点機能の向上	○施設の一体性、回遊性の強化	・道の駅きたかわべ全体の一体感、回遊性の強化	「道の駅きたかわべ」一体管理体制の確立へ向けた方向付け	販売施設・遊学館運動イベント、春だよりフェアの実施	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進	30	2 概ね順調	○	道の駅一体的なイベントの実施	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 環境政策課 政策調整課
24						・道の駅きたかわべと渡良瀬総合グラウンドの管理・運営の一元化	「道の駅きたかわべ」一体管理体制の確立へ向けた方向付け	一体的指定管理に向けた検討	中核施設等の一体的な管理を進める	30	2 概ね順調	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	スポーツ振興課 政策調整課 北川辺農政建設課 生涯学習課	
25						・駐車スペースの改良・拡大の検討	駐車スペースの改良・拡大の検討	遊水地側・藤畑地区を見据えたスペース確保の検討	・既存スペースの拡張は困難 ・遊水地側・藤畑地区を見据えたスペース確保の検討	36	3 やや遅れている	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 政策調整課 環境政策課	
26						○周辺堤防法面の管理（雑草）対策	・周辺堤防法面の管理（雑草）対策	周辺堤防法面の管理対策	・継続的な景観形成を実施 ・占用区分は国交省が定期的に除草を実施	・継続的に景観形成を行う ・占用区分は国交省が定期的に除草を実施	28	2 概ね順調	○	・引き続き国土交通省で除草を実施したため ・中核施設等指定管理の内容と併せて方向性を検討	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課
27						○施設の変称名の募集	・施設の変称名の募集	実施予定なし	未実施	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	29	2 概ね順調	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	環境政策課	政策調整課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課
28						○サイクリングやウォーキングの拠点としての育成	・ガイドの育成・配置	栃木・板倉町・加須市で渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座の実施	栃木・板倉町・加須市で渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座を実施	32	2 概ね順調	○	3市町で連携して実施中のため	環境政策課	北川辺地域振興課	
29						・サイクリング用駐輪場の整備	自転車需要の高まりに伴う、専用スペースの確保の検討	自転車需要の高まりに伴う、専用スペースの確保の検討	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	32	2 概ね順調	○	駐輪場確保済みのため	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課	
30	○休憩所（埼玉県所有部分）の利便性改善	・埼玉県北東端のサイクリング拠点としての案内機能の導入	県境にまたがる立地を生かした部分も含めた、拠点としての検討			県境にまたがる立地を生かした部分も含めた、拠点としての検討	32	3 やや遅れている	○	検証にとどまっているため	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課				
31	○駐車場の再整備（埼玉県所有部分を含む）	・駐車場の再整備（埼玉県所有部分を含む）	駐車スペースの改良・拡大の検討			遊水地側・藤畑地区を見据えたスペース確保を検討	36	3 やや遅れている	○	・現駐車場が狭いため ・拡張候補を獲得していないため	指定管理者による拡張への期待	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課			
32	○県道から分かりやすく、特徴的な中央エントランスのシンボルの設置	・県道から分かりやすく、特徴的な中央エントランスのシンボルの設置	目を引く、独創性高いシンボルの検討			未実施	目を引く、独創性高いシンボルの検討	36	4 大幅に遅れている	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課			
33	○遊学館と物産販売施設を一体的な施設として改築（看板、施設などのトーンやデザインを統一）	・遊学館と物産販売施設を一体的な施設として改築（看板、施設などのトーンやデザインを統一）	遊学館と物産販売施設を一体的な施設として改築	遊学館の販売スペースとしての活用を検討	36	2 概ね順調	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 政策調整課 環境政策課						
34	道の駅きたかわべ 休憩施設	拠点機能の向上	○中核施設等との一体的活用	・一体的活用を踏まえた有効活用	安全で快適な道路交通環境の形成	中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の検討	中核施設等の指定管理者の指定による推進による活用	2 概ね順調	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 環境政策課				
35	渡良瀬総合グラウンド	拠点機能の向上	○芝生広場の整備	・芝生広場の整備	実施予定なし	—	実施予定なし	—	2 概ね順調	○	芝生広場ではグラウンド・ゴルフが快適にできる環境にあるため	スポーツ振興課	政策調整課 まちづくり課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課 環境政策課			
36			○堤防上のアクセス道路から視認しやすい案内板の整備	・堤防上のアクセス道路から視認しやすい案内板の整備	堤防上のアクセス道路から視認しやすい案内板の整備	実施済み	実施済み	—	2 概ね順調	○	看板設置済みのため	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 政策調整課 まちづくり課 スポーツ振興課			
37			○周回動線の整備	・インラインスケート等の練習もできるカラーアスファルト舗装の整備	実施予定なし	—	実施予定なし	—	3 やや遅れている	○	インラインスケート場などを新たに占有する必要があり、占有に伴う維持管理費が必要になるとともに、現在の利用者との安全管理ができない。	スポーツ振興課	政策調整課 まちづくり課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課			
38			○スポーツ用具を収納できる倉庫設置	・通常のスポーツ用の倉庫、水上スポーツ用の倉庫	スポーツ遊学館および遊水地内の艇庫など既存施設を活用していく方法での検討	スポーツ遊学館及び遊水地内の艇庫など既存施設活用の検討	32	3 やや遅れている	○	遊水地内工作物の河川法との関係により、未だ検討中のため	スポーツ振興課	政策調整課 北川辺農政建設課				

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課				
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課			
39	拠点	渡良瀬総合グラウンド	拠点機能の向上	○堤防斜路の整備 (堤防上下アクセスのバリアフリー化)	・堤防斜路の整備(堤防上下アクセスのバリアフリー化)	堤防斜路の整備(堤防上下アクセスのバリアフリー化)	未実施	実施予定なし	—	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 政策調整課 まちづくり課 スポーツ振興課			
40				○デイキャンプ場等の整備	・バイオトイレや水場の設置	バイオトイレや水場の設置	未実施	実施予定なし	—	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	政策調整課 まちづくり課 スポーツ振興課 環境政策課			
41				三県境	拠点機能の向上	○中核施設との一体的活用	・三県境及び中核施設との回遊促進	・道の駅きたかわべ物産販売施設の改修 ・加須市、栃木市、板倉町の共同による三県境へのアプローチとなる遊歩道の整備	・道の駅きたかわべ物産販売施設の改修 ・加須市、栃木市、板倉町の共同による三県境へのアプローチとなる遊歩道の整備	未実施	実施予定なし	2概ね順調	三県境へのアプローチとなる遊歩道整備による回遊促進を図ることができたため	○	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課
42						○観光資源の活用	・栃木・板倉町との連携による観光資源の整備・活用	・道の駅きたかわべ物産販売施設の改修 ・加須市、栃木市、板倉町の共同による三県境へのアプローチとなる遊歩道の整備	加須市、栃木市、板倉町の共同による三県境へのアプローチとなる遊歩道の整備	引き続き栃木市、板倉町と連携しながら、更なる三県境の魅力アップ、情報発信ツールの拡充について検討する。	2概ね順調	○	国・県の近隣自治体連携に係る補助メニューを活用しながら、費用対効果も考慮し、事業を推進していく必要がある。	北川辺地域振興課	政策調整課 北川辺農政建設課 環境政策課		
43	ネットワーク		回遊の創出	○中核施設間の動線や案内の強化	・道の駅きたかわべ全体の一体感の形成、周辺案内の強化	道の駅きたかわべ全体の一体感の形成、周辺案内の強化	未実施	実施予定なし	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	道の駅の周辺案内の強化	北川辺地域振興課	商業観光課 北川辺農政建設課 環境政策課			
44				・動線等への市の木「桜」、市の花「コスモス」の植栽	動線等への市の木「桜」、市の花「コスモス」の植栽	限られたスペース内での植栽の可能性を検討	限られたスペース内での植栽の可能性を検討	32	3やや遅れている	検討にとどまっているため	限られたスペース内での植栽の可能性を検討	北川辺地域振興課	総務課 北川辺農政建設課				
45				○サイクリングコースの周知・PR	・サイクリングコースの周知・PR	・「かぞ観光サイクリングラリー」を開催 ・サイクリングコースを掲載した「かぞYou遊」を各公共施設に配布	・12月から2月にかけて、「かぞ観光サイクリングラリー」を開催 ・サイクリングコースを掲載した「かぞYou遊」を各公共施設に配布	・9月以降に「かぞ観光サイクリングラリー」を開催 ・サイクリングコースを掲載した「かぞYou遊」を各公共施設に配布	27	2概ね順調	○	かぞ観光サイクリングラリーは、106名の参加を得ることができたため	ラリーポイントを見直すなど、改善しながら継続する。	商業観光課	北川辺地域振興課		
46				○サイン計画の立案とサインの設置	・サイン計画の立案とサインの設置	サイン計画の立案とサインの設置	未実施	未実施	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課			
47				○柳生駅構内掲示物・配布物の充実	・柳生駅構内掲示物・配布物の充実	既存の柳生駅構内パンフレットスタンド等の定期的な掲示物更新	既存の柳生駅構内パンフレットスタンド等の定期的な掲示物更新	柳生駅構内での渡良瀬遊水地PRパンフレット等の設置	29	2概ね順調	○	定期的な掲示物の更新を実施できたため	継続的に実施	北川辺地域振興課			
48				○柳生駅～道の駅全体～渡良瀬総合グラウンド～渡良瀬遊水地の回遊強化	・柳生駅～道の駅への堤防階段の整備	動線を研究と必要と考えられる誘導方法の検討	動線を研究と必要と考えられる誘導方法の検討	動線を研究と必要と考えられる誘導方法の検討	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺地域振興課 北川辺農政建設課 スポーツ振興課 環境政策課			
49				・柳生駅～道の駅～遊水地入口の動線整備(歩道の整備、案内看板の設置、草花の植栽、そばの花道、等)	新たな資源となりうる三県境も含め動線づくりのための研究	新たな資源となりうる三県境も含め動線づくりのための研究	新たな資源となりうる三県境も含め動線づくりのための研究	新たな資源となりうる三県境も含め動線づくりのための研究	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 環境政策課			
50				・インラインスケートの練習等にも使用できる渡良瀬総合グラウンド周回動線の整備	実施予定なし	—	実施予定なし	—	4	大幅に遅れている	インラインスケート場などを新たに占有する必要があるため、費用に併せて維持管理費が必要になるとともに、現在の利用者との安全管理が難しい。	インラインスケート人口の把握のほか、整備費用や占有にかかる維持管理費用などを含め再検討が必要	スポーツ振興課	まちづくり課 スポーツ振興課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課			
51				・谷中湖周辺へのバス等での案内	板倉町や栃木市と進める三県境を活用した連携事業の中で広域周遊ルートや共同プロモートについて検討していく。	板倉町や栃木市と進める三県境を活用した連携事業の中で広域周遊ルートや共同プロモートについて検討	板倉町や栃木市と進める三県境を活用した連携事業の中で広域周遊ルートや共同プロモートについて検討	板倉町や栃木市と進める三県境を活用した連携事業の中で広域周遊ルートや共同プロモートについて検討	30	3やや遅れている	近隣自治体との共同プロモート事業として検討することができなかった	・加須市単独での事業実施困難 ・近隣自治体との連携	政策調整課	北川辺地域振興課			
52				・道の駅の堤内堤防下への団体バス等の駐車場の増設	堤防下への可能性を研究	未実施	・堤防下への可能性を研究	—	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課			
53				○渡良瀬遊水地周辺サイクリング・ウォーキングガイドの配置	・渡良瀬遊水地周辺サイクリング・ウォーキングガイドの配置	実施予定なし	未実施	実施予定なし	36	3やや遅れている	・ボランティアガイドの育成のため ・中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	・ボランティアガイドの育成 ・中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	商業観光課	北川辺地域振興課			
54				○利根サイクリングコース等から渡良瀬遊水地までのサインの増設	関係自治体や団体等と協議し、新古河駅から渡良瀬川決壊跡、第一水門、遊水地等へも案内板を設置	北川辺地域観光地への誘導看板の検討	未実施	北川辺地域観光地への誘導看板の検討	—	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	案内板設置を検討	北川辺地域振興課	商業観光課			
55	○環境と交通弱者にやさしい移動手段の整備	谷中湖へのバリアフリー動線(遊水地へ下りる堤防斜路など)の整備	谷中湖へのバリアフリー整備の計画作成	未実施	実施予定なし	32	3やや遅れている	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定するため	谷中湖へのバリアフリー化の検討	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課						
56	・超小型モビリティの導入	国や県の導入運用方針を見極めながら、導入について検討	国や県の導入運用方針を見極めながら、導入について検討	国や県の導入運用方針を見極めながら、導入について検討	国や県の導入運用方針を見極めながら、導入について検討	40	3やや遅れている	国や県の方針が示されていないため、現状維持の状態であるため	国・県の方針を見極めたうえで、事業を推進していく	政策調整課							

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課			
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課		
57	ネット ワーク		回遊の創出	○柳生駅の副駅名命名の検討	・柳生駅の副駅名命名の検討	中・長期的な課題としてとらえ、施設管理者である東武鉄道株式会社と協議	中・長期的な課題としてとらえ、施設管理者である東武鉄道株式会社と協議	中・長期的な課題としてとらえ、施設管理者である東武鉄道株式会社と協議	36	2 概ね順調	副駅名称の設定について、鉄道要望を実施し、設置に向けての課題整理等を実施したため	設定費用が発生することから、費用対効果も含め、設定を検討	政策調整課			
58				○柳生駅の改修（北口開設）の検討	・柳生駅の改修（北口開設）の検討	施設管理者である東武鉄道㈱に対して、県鉄道要望を通じて引き続き整備要望を実施	施設管理者である東武鉄道㈱に対して、県鉄道要望を通じて引き続き整備要望を実施	施設管理者である東武鉄道㈱に対して、県鉄道要望を通じて引き続き整備要望を実施する。	30	2 概ね順調	県鉄道要望を通じて、整備要望を実施したため	地元の見解等も聴取しながら、進めて行く必要がある	政策調整課			
59	サービ ス・体験 (遊)	渡良瀬遊水地	魅力ある体験の提供	○渡良瀬遊水地まつり in KAZOの充実	・渡良瀬遊水地まつり in KAZOの充実	第5回遊水地まつりの円滑な実施	H29.9.17 第5回遊水地まつり台風のため中止	H30.9.30 第6回遊水地まつり	29	2 概ね順調	中止とはなったが、滞りなく準備できたため	○	円滑な渡良瀬遊水地まつりの開催	北川辺地域振興課	実行委員会事務局 構成課	
60				○各種スポーツイベントの充実	・Eポート・カヌー・その他水上スポーツ、サイクリング、ウォーキング・オリエンテーリング、グラライダー・バルーン、釣り 等	Eポート・カヌー・その他水上スポーツ、サイクリング、ウォーキング・オリエンテーリング、グラライダー・バルーン、釣り 等	・Eポートレース台風のため中止 ・カヌー、ヨット、サイクリングの実施	各種スポーツイベントを開催する	27	2 概ね順調	Eポートは中止となったが、滞りなく準備ができたため	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進	北川辺地域振興課	スポーツ振興課		
61					・渡良瀬スタンプラリー（周辺の観光学習施設と連携）	実施予定なし	未実施	実施予定なし	27	3 やや遅れている	実施予定なし	中核施設等指定管理の内容と併せて事業を推進	商業観光課	北川辺地域振興課		
62					○婚活イベント・結婚式等の開催	・婚活イベント・結婚式等の開催	加須カスリーングライダークラブによる「ハートの湖上空で愛を誓う結婚式」の開催	主催団体の日程や必要機材の確保できず、開催が見送られた	日程確保が難しくなっており、主催団体では今後イベントを実施する予定なし	27	4 大幅に遅れている	主催団体の日程調整がつかず、イベントが開催できなかったため	・過去2回の開催により、ある程度「ハート型」の湖の魅力がある発信できたが、主催団体の日程確保が難しく、今後のイベント開催の予定はなし	市民協働推進課	人権・男女共同参画課 まちづくり課	
63					○“世界的資源巡りツアー”（東武鉄道・東武トラベルと連携）	・渡良瀬遊水地、富岡製糸場、足尾銅山、日光を巡る 等	実施予定なし	未実施	実施予定なし	—	4 大幅に遅れている	現実性を含め検討する必要があるため	指定管理者による拡張への期待	商業観光課	北川辺地域振興課	
64					○加須市観光大使のトークショー・リサイタルの開催	・加須市観光大使のトークショー・リサイタルの開催	実施予定なし	第5回遊水地まつりに観光大使の出演（台風により中止）	実施予定なし	28	3 やや遅れている	観光大使の活動予定であったが気象状況による実施できなかった	指定管理者による拡張への期待	商業観光課	環境政策課	
65					○4 県周遊混合レース	・サイクリング、トライアスロン、クラシックカー 等	加須市後援事業としてトライアスロン大会を2回実施	加須市後援事業としてトライアスロン大会を2回開催	加須市後援事業としてトライアスロン大会を2回開催	36	2 概ね順調	遊水地利用者協議会との調整結果により年間2回実施した。ただし、様々な団体が利用しており大会回数を増やすことは難しい	○	遊水地利用者協議会との調整や主催団体の意向もあり、これ以上回数を増やすことが難しい	スポーツ振興課	北川辺地域振興課
66					○縁結びを兼ねた神社の設置、おみくじやお守りの販売	・アイ [ハート型の谷中湖] にコイ [鯉のぼり]	実施予定なし	未実施	実施予定なし	—	4 大幅に遅れている	現実性を含め検討する必要があるため	実態に合った内容を検討する	商業観光課	北川辺地域振興課	
67	渡良瀬総合 グラウンド		魅力ある体験の提供	○スポーツ大会等の実施	・スポーツ大会等の実施	市主催のスポーツ教室や、団体主催のスポーツ大会を実施する	北川辺球技大会、少年サッカー大会、ソフトボール大会、野球大会等を開催	北川辺球技大会、少年サッカー大会、ソフトボール大会、野球大会等を開催	36	2 概ね順調	グラウンドの活用及び計画に基づく開催ができたため	○	北川辺地域体育協会と連携して大会を実施	スポーツ振興課		
68				○Jリーグ選手による少年サッカー教室やプロ練習見学会の開催	・Jリーグ選手による少年サッカー教室やプロ練習見学会の開催	現状の理由において可能な教室や見学会などの開催を検討	未実施	開催可能な教室や見学会の検討	36	3 やや遅れている	車両禁止区域であるため、イベントに必要な駐車場の確保が困難なため	駐車場不足や費用面から実施困難であり、プロの練習会場としては、設備が不十分である	スポーツ振興課			
69				○倉庫等を備えたスポーツ・水上スポーツ活動の拠点化	・倉庫等を備えたスポーツ・水上スポーツ活動の拠点化	スポーツ遊学館および遊水地内の艇庫など既存施設の活用	未実施	既存施設の活用	36	3 やや遅れている	倉庫の建設が、河川法により難しく新たな拠点化が難しい。	河川区域であり倉庫の建設が難しいため、既存施設を活用による拠点化に変更する必要がある	スポーツ振興課			
70				○デイキャンプ場の開設	・デイキャンプ場の開設	未実施	未実施	実施予定なし	—	4 大幅に遅れている	占有要件などから設定が困難なため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課		
71				○音楽イベント（野外フェス）等の開催と交流	・音楽イベント（野外フェス）等の開催と交流	未実施	未実施	実施予定なし	36	4 大幅に遅れている	占有要件などから設定が困難なため	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を決定	北川辺地域振興課			
72				サービ ス・体験 (学)	渡良瀬遊水地、北川辺スポーツ遊学館、関連施設	魅力ある体験の提供	○自然を活かした環境学習の実施	・自然観察会（鳥類、植物、昆虫等）	アクリメーション振興財団が実施する環境学習情報を市ホームページに掲載	アクリメーション振興財団が実施する環境学習情報を市ホームページに掲載	アクリメーション振興財団が実施する環境学習情報を市ホームページに掲載	29	2 概ね順調	実施済み	○	アクリメーション財団との連携継続
73	・史跡・河川構造物めぐり（上記は専門的な学習会としたり、継続的な講座としたり、ウォーキングと合わせるなど、初心者や趣味人など対象者の指向に対応できるように工夫）	市民のニーズに沿った講座を企画する	生涯学習セミナーとして遊水地周辺を散策する「渡良瀬遊水地ハイキング」を実施				同様の講座の企画について検討	27	2 概ね順調	講座を企画し、19名の参加者を得て開催したため	○	市民にニーズをつかみながら、講座の企画を検討していく	生涯学習課	北川辺地域振興課		
74	・わたオニツアー（渡良瀬遊水地とオニバス自生地等を巡る）	スポーツ遊学館で地図の配布	スポーツ遊学館で地図の配布				スポーツ遊学館で地図の配布	29	2 概ね順調	希望者への地図配布によりツアー周知を行っているため	○	引き続きの地図配布	北川辺地域振興課			
75	○加須市内小学校の課外授業	・ヨシ焼き観察や貴重植物の保全など	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と連携した環境学習を継続して実施する				渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と連携した環境学習の継続実施（北川辺西小学校、北川辺東小学校）	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と連携した環境学習の継続実施	27	2 概ね順調	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と連携した環境学習を北川辺西小学校、北川辺東小学校が継続して取り組み、学習成果をしっかりとまとめている	○	渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団と連携した環境学習を継続して実施する	学校教育課		

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課	
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課
76	サービス・体験(学)	渡良瀬遊水地、北川辺スポーツ遊学館、関連施設	魅力ある体験の提供	○遊水地と川の文化の学習・体験の実施	・遊水地・貯水池機能とその経緯(足尾銅毒事件等)の学習	市民のニーズに沿った講座を企画する。	市民学習カレッジセミナーとして、渡良瀬遊水地周辺の歴史を学習するプログラムを含んだ講座「歩いて学ぼう 加須の名所」の企画・実施	平成30年度は、市民学習カレッジセミナーとして、渡良瀬遊水地周辺の歴史を学習するプログラムを含んだ「歩いて学ぼう」を企画、実施予定	27	2 概ね順調	○	市民にニーズをつかみながら、講座の企画を検討	生涯学習課	北川辺地域振興課
77					・川との暮らし方(水塚・揚舟等の生活様式等)の学習	水塚の展示について見直し	「水辺の文化と暮らし」というテーマで、水塚を中心とした展示替えを実施	平成29年度に行った展示替えを広くPR	29	2 概ね順調	○	展示替えを広くPRし、来館者の増加を図る。 指定管理者制度導入	生涯学習課	北川辺地域振興課
78				○渡良瀬遊水地検定の実施	・渡良瀬遊水地検定の実施	広域で連携して、渡良瀬遊水地のPRを強化できるような検定の検討	未実施	広域で連携して、渡良瀬遊水地のPRを強化できるような検定の検討	32	5 未着手		現実性を含め検討する必要があるため	環境政策課	
79				○ヨシの葉による名刺等の体験作成	・ヨシの葉による名刺等の体験作成	引き続きイベント時に合わせて、渡良瀬遊水地をPRできるよう、環境学習の推進	・3/17・18のヨシ焼き実施日に遊学館でヨシ紙すきを実施	引き続きイベント時に合わせて、渡良瀬遊水地をPRできるよう、環境学習の推進	27	2 概ね順調	○	毎年、継続して実施できているため	環境政策課	
80				○地元農家やライスパークとの連携強化による農業体験の充実	・地元農家やライスパークとの連携強化による農業体験の充実	都市と農村文化の交流を図るため、農業体験を通じて、地元農家の活躍を促す。	・田んぼオーナー制による米作り体験(田植え、稲刈り、脱穀、糶摺り) ・収穫体験(サツマイモ) ・加工体験(そば打ち、まんじゅう作り)	・田んぼオーナー制による米作り体験(田植え、稲刈り、脱穀、糶摺り) ・収穫体験(サツマイモ) ・加工体験(そば打ち、まんじゅう作り)	28	2 概ね順調	○	・地元農家との連携により農業体験が図れたため ・農家の活躍の場づくり	北川辺農政建設課	
81				○ラムサール条約登録湿地ヨシ焼き観察会	・メディアと連携し、環境学習会と観察会を一大イベント化	・渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会として、ヨシ焼きの実施 ・ヨシ焼き実施日に遊学館でヨシ紙すきの実施	・渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会として、ヨシ焼きを実施 ・3/17のヨシ焼き実施日に遊学館でヨシ紙すきを実施	・渡良瀬遊水地ヨシ焼き連絡会として、ヨシ焼きを実施 ・ヨシ焼き実施日に遊学館でヨシ紙すきを実施	28	2 概ね順調	○	・関係市町と連携して実施できたため ・ヨシ紙すきが実施できたため	北川辺地域振興課	環境政策課
82				○渡良瀬エコスクール(市外小学生等対象)の実施	・渡良瀬エコスクール(市外小学生等対象)の実施	実施予定なし	未実施	近隣市町と連携した実施を検討	32	4 大幅に遅れている		市単独での実施ができなかったため	環境政策課	
83				○農家民泊(宿泊機能の確保、地元との交流)	・農家民泊(宿泊機能の確保、地元との交流)	イチゴ、トマトなどのハウス農家への民泊へのアンケートの実施	未実施	未実施	36	3 やや遅れている		・農家の高齢化とその解消策を研究する必要性が求められる ・農家民泊の検討	北川辺地域振興課	商業観光課
84	サービス・体験(食)	渡良瀬遊水地、道の駅きたかわべ物産販売施設	魅力ある体験の提供	○交流コーナーの活用	・市内の他の道の駅・生産者組合等とのイベント時の相互連携 等	イベントを通じた、道の駅間交流の実施	一部、生産者の連携を開始する。今後も継続的に他市も含め相互連携を検討した	一部、生産者の連携を開始する。今後も継続的に他市も含め相互連携を検討する。	29	2 概ね順調		・一部生産者連携を開始したため ・三果境コーナーの有効な活用	北川辺農政建設課	農業振興課 騎西農政建設課 大利根農政建設課
85				○ふゆみず田んぼの試行	・視察会等を実施して内容・方法等を検討	本地域は冬期には田んぼへの水の供給ができない為、その解消方法の研究	未実施	本地域は冬期には田んぼへの水の供給ができない為、その解消方法の研究	29	3 やや遅れている		冬期の田への水の供給困難について、その解消方法の研究	北川辺農政建設課	
86					・害鳥被害等に配慮して、自然な環境の場所から試行	本地域は冬期には田んぼへの水の供給ができない為、その解消方法の研究	未実施	本地域は冬期には田んぼへの水の供給ができない為、その解消方法の研究	36	3 やや遅れている		冬期の田への水の供給困難について、その解消方法の研究	北川辺農政建設課	
87				○農産物ブランド等の直売とPRの強化	・質の良い北川辺こしひかりやトマト、川魚など	高品質な商品の提供	安定した商品の提供	更に、付加価値のついたPRの方策に繋げていく。	28	2 概ね順調	○	地元の看板商品であることから引き続き、継続	北川辺農政建設課	農業振興課
88					・品評会(コンテスト)の開催による農産品や食事の発掘とPR	各種生産者団体との共通理解を得る	未実施	生産者や指定管理者の意見を求めながら方法を探る。	29	3 やや遅れている		具体的に品評方法の研究が求められる。	北川辺農政建設課	農業振興課
89				○料理教室(そば打ち、うどん打ち等)の開催	・料理教室(そば打ち、うどん打ち等)の開催	限られた空間と時間を活用しての事業展開を図る。	一部、生産団体による屋外体験を実施	一部、生産団体による屋外体験を実施。今後、営業時間外を活用した開催を検討する。	30	2 概ね順調	○	・屋外体験の実施により、サービスを提供できた ・営業後の時間帯を工夫すると共に指導者確保の拡充が求められる	北川辺農政建設課	
90				○和食・地元食の伝道師の育成	・ブランド米等の地元農水産物を使った和食等の作り方を伝承	北川辺コシヒカリを中心とした商品の販売実現化。	一部、季節限定のメニューとして提供開始。今後も新たな商品化の実現に向けて研究した	一部、季節限定のメニューとして提供開始。今後も新たな商品化の実現に向けた研究	30	2 概ね順調	○	・季節限定メニューの提供ができたため ・メニューの複数化と通年提供への工夫	北川辺農政建設課	
91				○渡良瀬遊水地にまつわる料理の提供	・川魚懐石(遊水地の魚、その他の川魚を使用)	地元の自然を感じられる川魚料理の提供	養殖等含む、安定した提供を行った	養殖等含む、安定した提供	32	2 概ね順調	○	・養殖等の活用による安定供給ができたため ・看板メニューとしてのPR	北川辺農政建設課	
92					・環境料理(ブルーギル・ザリガニ等を調理し生態系コントロールも学習等)	実施予定なし	未実施	実施予定なし	36	3 やや遅れている		調査研究中のため	北川辺農政建設課	
93				○バーベキューセットの販売とデイキャンプセットのレンタル	・バーベキューセットの販売とデイキャンプセットのレンタル	実施予定なし	未実施	遊水地内の火器の使用箇所が決まっていることから国土交通省との協議を行う	36	3 やや遅れている		バーベキュー場の確保ができないため、販路がないため	北川辺農政建設課	
94	人・しくみ	推進体制	体制・連携の構築	○渡良瀬遊水地担当(臨時職員、有償ボランティア等)の常駐化	・専門知識を持つ人材・参加組織等の発掘	・栃木・板倉町との渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座の実施 ・シルバー人材センターに委託し、スポーツ遊学館へ1人常駐	栃木・板倉町との渡良瀬遊水地ボランティアガイド養成講座を実施。 ・シルバー人材センターに委託し、スポーツ遊学館へ1人常駐	栃木・板倉町とのボランティアガイドは、活動機会確保の観点から、平成30年度は、募集は見送ったが、人材の確保を引き続き行っていく。	32	2 概ね順調	○	養成講座の参加者を含めた人材の活用を検討する。	環境政策課	北川辺地域振興課

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課		
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課	
95	人・しくみ	推進体制	体制・連携の構築	○周辺活動団体との話し合い、活動への参加誘導	・推進体制（人・しくみ）の構築	・渡良瀬遊水地まつりに実行委員会方式を採用 ・三県境による栃木市・板倉町との連携	・渡良瀬遊水地まつりに実行委員会方式を採用。（まつり中止） ・三県境による栃木市・板倉町との連携	・渡良瀬遊水地まつりを実行委員会方式で開催 ・三県境による栃木市・板倉町との連携を図る	32	2概ね順調	実施済みのため	○	栃木市、板倉町との三県境関係会議の継続による連携確保	北川辺地域振興課	環境政策課
96				○周辺活動団体との話し合い、活動への参加誘導	・サービス・体験や特産品等の提供	実施予定なし	・三県境事務担当者会議に出席 ・今後の三県境にPRを含めた検討	三県境事務担当者会議等で検討。	32	2概ね順調	担当者会議を開催し、関連項目について協議が進んだため	○	広域的な会議の設定	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 環境政策課
97				○案内人の育成	・ボランティアガイド養成講座の設立（渡良瀬遊水地や周辺資源のガイド）	栃木市、板倉町とボランティアガイド養成講座を開催し、市民ガイドの育成	栃木市、板倉町とボランティアガイド養成講座を開催し、市民2名参加（初級講座）	栃木・板倉町とのボランティアガイドは、活動機会確保の観点から、平成30年度は、募集は見送ったが、人材の確保を引き続き行っていく。	28	2概ね順調	市民2名参加のため	○	広域連携により、案内機能の強化を図る	環境政策課	駒西地域振興課 北川辺地域振興課 大利根地域振興課 商業観光課
98					・体験等の指導が行える専門ガイドの発掘・育成、または外部委託	加須市観光ボランティアガイド養成講座を開催し、この中で、市内観光施設見学として、渡良瀬遊水地を見学	・加須市観光ボランティアガイド養成講座を開催し、8名が参加。この中で、市内観光施設での学習として、道の駅きたかわべにて、渡良瀬遊水地について学習	・加須市観光ボランティア養成講座を開催し、市内観光施設見学として、渡良瀬遊水地を見学	30	2概ね順調	加須市観光ボランティア養成講座の参加者に、渡良瀬遊水地についての学習機会を提供し、観光ガイドとしての育成を行うことができた	○	引き続き育成を図る	商業観光課	環境政策課 駒西地域振興課 北川辺地域振興課 大利根地域振興課
99				○案内・サービス・体験提供の組織の構築	・施策ごとの運営組織の構築	平成31年度以降、道の駅一体化に向けた指定管理体制の検討	平成31年度以降、道の駅一体化に向けた指定管理体制の検討	平成31年度以降、道の駅一体化に向けた指定管理体制の検討	34	2概ね順調	進捗管理の実施及び指定管理に向けた準備が順調にできたため	○	H31年度の指定管理に向け手続きを進める	環境政策課	北川辺地域振興課
100					・周辺農家や北川辺ライスパークでの農業体験の資源を活かした地域固有の事業の実施	都市と農村文化の交流を図るため、農業体験を通じて、地元農家の活躍を促す	・田んぼオーナー制による米作り体験（田植え、稲刈り、脱穀、糺すり） ・収穫体験（サツマイモ） ・加工体験（そば打ち、まんじゅう作り）	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を調整	28	2概ね順調	各種体験の場を提供できたため	○	地域の資源を活用した周遊体系を図る	北川辺農政建設課	
101				○指定管理者の活動内容の強化	・指定管理者の活動内容の強化	平成31年度以降、道の駅一体化に向けた指定管理体制の検討	指定管理者制度の導入に係る基本方針に基づき、平成30年度1年間指定期間を延長し、平成31年度以降、道の駅一体化管理に向けた方向を示す	指定管理者制度の導入に係る基本方針に基づき、平成30年度1年間指定期間を延長し、平成31年度以降、道の駅一体化管理に向けた方向を示す	30	2概ね順調	指定管理者制度の導入に係る基本方針に基づき、平成30年度まで1年間期間を延長し、平成31年度以降、道の駅一体化管理に向けた方向を示すことができたため	○	指定管理者制度の導入に係る基本方針に基づき、平成30年度1年間指定期間を延長し、平成31年度以降、道の駅一体化管理に向けた方向を示す。	北川辺農政建設課	政策調整課 業務改善課 環境政策課 北川辺地域振興課 スポーツ振興課
102				○NPO組織の立上げ	・NPO組織の立上げ	実施予定なし	未実施	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を調整。	36	5未着手	・対象者がいなかったため ・立上げ希望団体への支援	○	中核施設等指定管理の内容と併せ方向性を調整。	環境政策課	市民協働推進課
103				○民間事業者の参入推進	・観光やイベント、サービス等への民間事業者の参入推進	中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の検討。	中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の準備	中核施設等の指定管理者の指定による推進	2	概ね順調	着実に中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の準備を実施したため	○	中核施設等の一体的管理により、指定管理者と連携して進める	環境政策課	政策調整課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課 スポーツ振興課
104					・中核施設等の一体的な指定管理	中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の検討。	中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の準備	中核施設等の指定管理者の指定	2	概ね順調	着実に中核施設等の一体的管理に向けた指定管理の準備を実施したため	○	中核施設等の一体的指定管理者の指定及び調整等	環境政策課	政策調整課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課 スポーツ振興課
105				○広域連携の推進	・渡良瀬遊水地に接する古河市、栃木市、小山市、野木町、板倉町や（一財）渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団との緊密な連携	渡良瀬遊水地保全活用協議会の活用等	渡良瀬遊水地保全活用協議会において渡良瀬遊水地湿地登録5周年記念事業を開催	渡良瀬遊水地保全活用協議会の参画や、三県境を活用した連携の強化を図る	2	概ね順調	渡良瀬遊水地保全活用協議会において渡良瀬遊水地湿地登録5周年記念事業を開催	○	渡良瀬遊水地保全活用協議会等を活用した活動の継続。	環境政策課	政策調整課 北川辺地域振興課 北川辺農政建設課 スポーツ振興課
106	PR・誘客	新規来訪者の獲得・リピーターの育成		○道の駅きたかわべホームページの充実	・既存HPに遊水地ガイドを掲載するなど活用しつつ、一般の人でも検索しやすく簡単に情報が得られるよう整備	道の駅一体化へ向けてホームページの充実化を検討	道の駅一体化が完了するまでの間、市ホームページを通じて、情報提供を実施	道の駅一体化が完了するまでの間、市ホームページを通じて、情報提供を実施	29	3やや遅れている	・市単独HPの開設に至らなかったため	○	道の駅一体化が完了するまでの間、市ホームページを通じて、情報提供を実施	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課
107				○パンフレットの再編集	・道の駅きたかわべ、渡良瀬総合グラウンド、周辺資源との関わり	道の駅一体化へ向けてパンフレットの充実化を検討	未実施	・道の駅一体化が完了するまでの間、既存のパンフを活用し、全体的なりリニューアルが完了後に改訂化を図る ・今後渡良瀬遊水地をメインに関連施設情報を盛り込んだパンフの検討が必要	29	3やや遅れている	一体的指定管理に向け準備中のため	○	・道の駅一体化が完了するまでの間、既存のパンフを活用し、全体的なりリニューアルが完了後に改訂化を図る ・情報発信の推進	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 スポーツ推進課 生涯学習課 商業観光課
108					・外国語版パンフレット	道の駅一体化へ向けてパンフレットの充実化を検討	未実施	・道の駅一体化が完了するまでの間、既存のパンフを活用し、全体的なりリニューアルが完了後に改訂化を図る ・パンフレット・案内標記看板も含め検討する	29	3やや遅れている	特段の需要がなかったため	○	・道の駅一体化が完了するまでの間、既存のパンフを活用し、全体的なりリニューアルが完了後に改訂化を図る ・外国語版のパンフレットを検討する	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 スポーツ推進課 生涯学習課 商業観光課
109				○SNS活用によるプラットフォーム作り	・Facebook等による「渡良瀬プラットフォーム」を作り、渡良瀬遊水地に興味を持つ人、関わる人のコミュニティを広げる	市公式フェイスブック、ツイッターを活用したPRの実施	市公式フェイスブック、ツイッターを活用したPRの実施	・SNSを活用した積極的な情報発信 ・パブリシティによる報道機関への情報提供活動の実施	36	2概ね順調	市公式ホームページやフェイスブックを活用し、イベント情報等の積極的なPRを行っているため。	○	・SNSを活用した積極的な情報発信 ・パブリシティによる報道機関への情報提供活動の実施 ・PRグッズの作成	シティプロモーション課	環境政策課 北川辺地域振興課
110				○シンボルやカード等の作成と周知	・遊水地周知のためのシンボルマーク・キャラクター等の作成	ロゴマークの活用	ロゴマークの活用	ロゴマークの活用	27	2概ね順調	各イベント等でロゴマークの活用ができたため	○	継続的・積極的な活用	環境政策課	商業観光課 北川辺地域振興課

No	分類	対象施設・場所	事業の目的	事業名	事業の概要	実績・成果等			目標年度	評価とその理由・課題	目標達成 済チェック	事業の改善点 今後の取組内容	担当課		
						平成29年度 【計画】	平成29年度 【実績・成果等】	平成30年度以降					所管課	関係課	
111	PR・誘客	新規来訪者の獲得・リピーターの育成	新規来訪者の獲得・リピーターの育成	・来訪記念カードの作成・配付	遊学館にてダムカードを配布	遊学館にてダムカードを配布	遊学館にてダムカードを配布	27	2概ね順調	遊学館受付にて配布中のため	○	安定した供給	環境政策課		
112				○KAZ0ポイントの実施	・物産購入者にスポーツ遊学館での体験や市内施設の利用割引等	割引券、ポイント制度の検討	未実施	未実施	36	3やや遅れている	道の駅の一体化が完了後に、指定管理者の意向を踏まえた事業展開を検討を固める必要があるため		道の駅の一体化が完了後に、指定管理者の意向を踏まえた事業展開を検討を固める	北川辺地域振興課	北川辺農政建設課 商業観光課
113				○携帯電話GPS機能を用いた周辺案内、音声ガイド端末	・携帯電話GPS機能を用いた周辺案内、音声ガイド端末	実施予定なし	—	実施予定なし	32	4大幅に遅れている	広域的課題であるため		今後の指定管理者と調整が必要	環境政策課	商業観光課 北川辺地域振興課
114				○クラウドファンディング (不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うサービス)	・広く周知し、支援者から活動資金を得られるよう利用	実施予定なし	未実施	制度の研究	36	4大幅に遅れている	制度の研究等ができなかったため		中核施設の指定管理の状況を見ながら調整していく	環境政策課	
115				○ご当地シリーズの作成	・遊水地版パスモ等の検討、イメージ曲、ラジオ放送等	実施予定なし	未実施	実施予定なし	—	4大幅に遅れている	需要がなく、現実性が低い		実態に合った内容を検討する	商業観光課	北川辺地域振興課
116					・「加須フィルムコミッション」の対象地としての強化	実施予定なし	未実施	メディアから要望があれば対応可能	28	3やや遅れている	体制は整っているが要請がなかったため		対象地としての認知を高める	商業観光課	北川辺地域振興課
117	インセンティブ	体制・連携の構築	○マイスター制度の設立	・案内人(ガイドや体験等の指導等)の発掘・育成・継承	栃木市、板倉町とボランティアガイド養成講座を開催し、市民ガイドの育成を図る	・栃木市、板倉町とのボランティアガイド養成講座を実施 ・初級編市民2名が受講	・栃木市、板倉町とのボランティアガイド養成講座を実施	36	2概ね順調	養成講座の活用ができたため	○	広域連携により、案内機能の強化を図る	環境政策課	商業観光課 騎西地域振興課 北川辺地域振興課 大利根地域振興課	
118				・平成国際大学・東洋大学・環境科学国際センター等との連携	環境科学国際センターと連携	遊水地まつりにおいて環境科学国際センターと連携(まつり中止により未実施)	環境科学国際センターと連携	36	2概ね順調	円滑な連携ができたため		継続した連携	環境政策課	商業観光課 騎西地域振興課 北川辺地域振興課 大利根地域振興課	
119				○中核施設職員等の共通のユニフォーム等の作成	・バッヂ、帽子、はっぴなど	未実施	未実施	未実施	36	4大幅に遅れている	管理体制が別のため統一が図れないため		道の駅の一体化が完了後に、指定管理者の意向を踏まえ検討	北川辺農政建設課	北川辺地域振興課
120				・職員の名刺に遊水地の写真を掲載	職員用名刺に遊水地の写真を掲載	職員用名刺に遊水地の写真を掲載し、職員への提供	・職員用名刺に遊水地の写真を活用	27	2概ね順調	職員用名刺に遊水地の写真を掲載し、職員の共通認識を深められたため	○	・職員用名刺に遊水地の写真を活用	シティプロモーション課	政策調整課	
121				○渡良瀬遊水地大好き応援団の結成	・イベントや渡良瀬遊水地、中核施設の維持・管理などへの市内外住民の参加協力を得る	実行委員会方式での渡良瀬遊水地まつりの実施ヘシフト	実行委員会方式で渡良瀬遊水地まつりを実施	実行委員会方式での開催を醸成	32	2概ね順調	市民参加による実施体制がとれたため	○	より多くの市民参加を図るための検討	環境政策課	北川辺地域振興課
122				・渡良瀬遊水地等の機能・魅力の周知を図る	市ホームページ、渡良瀬遊水地フォトコンテスト等により機能や魅力の周知を実施	市ホームページ、渡良瀬遊水地フォトコンテスト等により機能や魅力の周知を実施	市ホームページ、渡良瀬遊水地フォトコンテスト等により機能や魅力の周知を実施	32	2概ね順調	広域で連携した実施ができたため	○	更なる広域による連携	環境政策課	北川辺地域振興課	
123		○クラウドファンディング	・クラウドファンディング	実施予定なし	—	実施予定なし	36	4大幅に遅れている	制度の研究等ができなかったため		中核施設の指定管理の状況を見ながら調整していく	環境政策課			